レッスン：SPA No.97

テーマ：現在のパーソナリティーの完全なヒポスタシス（＊状態）

SPANo.97/KE02/D12/01

私の姉妹・兄弟たち、

スピリット、光、火の子供達よ｡　私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。

　前回のレッスンでは潜在的可能性の2番目のサイクルにいる時、いわゆる現在のパーソナリティーの部屋、時には墓と呼ばれる中で、現在のパーソナリティーは地のエレメントのなかの小さな四面ピラミッドのなかにいると述べました。

　部屋とは実際、現れの限界を意味します。現在のパーソナリティーが「生それ自身」からどれだけを表現できるか、その限界です。しかし、それは同時に無知にある人間を守っています。この2番目のサイクルにいる間、するべき努力とは助けを使って部屋から出ることです。それらの助けは部屋から脱出できるように現在のパーソナリティーに提供されています。それによって、何であれ地のエレメントのなかにあるものと向き合うことができるようになります。

　なぜなら、現在のパーソナリティーが部屋から出るやいなや、即座に地のエレメントに取り囲まれるからです。もはや部屋という守りはありません。そして人間がこのエレメントのなかで創造したものに取り囲まれるのです。そしてそれらの創造物はマインドの非常に低いバイブレーションを帯びています。マインドです。なぜなら、それらは実存するものであり、マインドによって築かれたものであり、勿論それらは生きており、それらにフォーカスする人間によって絶えず活性化されます。

　さて、部屋にいる間、現在のパーソナリティーは生きているとはみなされません。なぜなら、そのパーソナリティーは「Life Itself」から十分に現していないからです。そのパーソナリティーは実際、死んでいるとみなされます。ですから、**現在のところこの地球上のほとんどの人間は死んでいるとみなされています。**

　さて現在のパーソナリティーが次のサイクル、つまり3番目のサイクルに入ると、現在のパーソナリティーは地のエレメントの外側にある大きな四面ピラミッドのなかに立つことになります。

　このパーソナリティーは生きているとみなされるでしょうか？このパーソナリティーはいわゆる意識的意識のセルフエピグノシスを現します。2番目のサイクルの時のように潜在意識的に生きるのではなく、意識的に生き始めます。残念ながら、まだ現在のパーソナリティーは生きている仲間に入れず、転生のサイクルを繰り返し、最終的に勿論現在のパーソナリティーはこのサイクルをマスターし、4番目のサイクルにいる自分を見出すようになります。そしてここから、最大のミステリー（神秘）の一つがスタートします。**それは火の洗礼のミステリーです。このミステリーはそのときスタートし、それはロゴスご自身によって行われます。**

　さて、その時にはそのパーソナリティーは生きているとみなされるでしょうか？そのパーソナリティーは5つの超感覚、つまり本当の感覚を使います。パーソナリティーが生きていると見なされるためには、これで十分でしょうか？答えはノーです。**このサイクルをマスターし終わった時初めて、そのパーソナリティーは生きているとみなされます。その時にはパーソナリティーは同調(attunement)を使い、自己実現に到達します。その時初めて生きている人とみなされます。**

　Page2

 さて、そのパーソナリティーはその現れのレベル、そのようなサイコノエティカルな成長のレベルに留まるのでしょうか？留まりません。なぜなら、その現れのステートは（＊そこに留まっていると）他の人類のための助けにならないからです。自己実現した現在のパーソナリティーは、他の人間達とコミュニケーションできるレベルに自分のバイブレーションのレベルを下げ、転生のサイクルに留まります。その結果、そのパーソナリティーは原因・結果の法則の影響を受け、またマインドの低次のバイブレーションを使います。スーパーサブスタンスのバイブレーションに留まることはしません。

　潜在的可能性のサイクルにある現在のパーソナリティーとして、自己実現した現在のパーソナリティーは生きている、あるいは死んでと見なされるのでしょうか？答えはイエスでありノーです。

　**現在のパーソナリティーとして、他の人間たちから理解される現れとしては、死んでいる人々の一人です。しかし自己実現したスパークとして、自由にそれを現すことができる今、死んでいる仲間ではなくて生きている人間の仲間入りをします。**

言い換えれば、現在のパーソナリティーは何であれ必要な助けを与えるために、意志によって即座にスーパーサブスタンスのバイブレーションのステートを現すことが可能となります。

即座にそれは死んでいるのではなく、真に自分の生を生きている状態になります。

意識的または超意識的にではなく、それを超えたレベルにおいてです。言葉でそれを説明することは不可能です。ですから、現れの様々なレベルに関しては、そのようになっています。

　さて、部屋について、そして2番目のサイクルで現在のパーソナリティーに与えられる助けについて述べました。そして助けとして4面ピラミッドがあり、この助けを3次元的に使い、そして色もあります。色は実際、各エレメントを担当するオーダーを示しています。

勿論、はじめはサイド、つまり部屋の壁があります。部屋の壁と四面ピラミッドのサイドの色はそれぞれ同じです。部屋または四面ピラミッドの中で立っている時、正面には純白があり、それは他の３つのコーディネーターであるアークエンジェルのオーダーを示しています。４つとは言いません。なぜなら、地のエレメントはアークエンジェルではなく、エンジェルによって示されているからです。あるいはアークエンジェルのエレメンタルとも言えます。そして部屋にいる時、私たちはこのエレメントに取り囲まれています。

　ですから、正面には純白、右側にはミカエルのオーダーを示す赤、背後にはガブリエルのオーダーである水色、そして左にはラファエルのオーダーであるウルトラ・バイオレットがあります。ですから、ラファエル、ガブリエル、ミカエル、ウリエルがあります。またエンジェルまたはエレメンタルとしてのオーダーがあり、それはサマエルと呼ばれる地のエレメントを担当しています。部屋と四面ピラミッドは全く同じ色です。

　また3面ピラミッドの角にも面しています。そのピラミッドの右手のサイドはホワイトピンク、左のサイドはホワイトブルー、背後は金色です。このピラミッドはLifeの本質を意味しています。

　五面ピラミッドはどうでしょうか？五面ピラミッドは五感を示していますが、真の感覚については、パーソナリティーはこのサイクルにおいては潜在意識的にのみ使用しています。そしてすべてのサイドは1つの色となっています。それは非常に鈍い白、または鈍い銀色です。なぜなら、鈍い白色は銀色にみえるからです。5面ピラミッドの底部近くは鈍い白で、上にいくにつれて色は輝きを増していき、頂点は非常に輝かしい白色です。

　さて、このサイクルにいる間の目的、それは四面ピラミッドをマスターすることであり、四面ピラミッドはこの世界のバイブレーションです。四面ピラミッドは地のエレメントと共に行うことがたくさんあります。４つのエレメントを使用して築かれているものがあります；それは実際には肉体のことです。

　Page3

三面ピラミッドについてはどうでしょうか？答えはノーです。三面ピラミッドは何であれ現在のパーソナリティーがLifeから直接に現しているものを意味しています。それは現在のパーソナリティーの現れと直接関係しています。

　それでは5面ピラミッドはどうでしょうか？五面ピラミッドも現れと関係しています。しかし勿論、それは現在のパーソナリティーが肉体を使用している間に使います；なぜなら、もしパーソナリティーが肉体を使用していないなら、つまり意識的ステートになく、サイコノエティカル体だけを使用しているなら、その使用している感覚は真の感覚だけだからです。しかし、肉体を使用している間は、パーソナリティーは真の感覚のシャドー（影）のみを使用しているからです。それは現在のパーソナリティーの諸体と関係します。しかし、勿論、**鍵は常に三面ピラミッドにあります。それは何であれLifeからの現れです。そして四面ピラミッドの習得は、三面ピラミッドの習得の結果でなければなりません。三面ピラミッドの習得なくして四面ピラミッドの習得はありえません。**

　さて、14芒星についても述べましたが、それは勿論現在のパーソナリティーが通過しなければならない様々なステーションを意味しているシンボルです。これらすべてはこの創造界におけるLifeによって提供されているものですが、創造の元型、生命の木のなかにあります。

　現在のパーソナリティーが三面ピラミッドを習得し、勿論他のピラミッドも習得するためにはたくさんのワーク、エクササイズが必要です。それではエクササイズを続けましょう。

**レッスン/SPA 97/エクササイズ１**

目を閉じて座り、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…真っ白な自分をイメージし、自分の形の境界を感じます…同時にあなたは純白の五芒星によって守られています…白い五芒星の中で守られていて、とても快適に感じています…

　さてあなたは今、部屋の中央に立っています…そしてあなたは既に知っている霧状のステートに取り囲まれています…このステートはあなたの肉体を活性化するステートです…このステートのなかであなたは非常に快適に感じていますが、五感を使ってこの部屋の詳細を見ることはできません…

　**さてあなたの身体の中央の柱のセンターを活性化します、太陽神軽叢です…**このセンターはテニスボールぐらいの大きさの小さなホワイトブルーの円です。ハートのセンターを活性化します…ホワイトピンクの円で、この円の外側は金色で縁取りされています…もう一つは頭のセンターであり、純粋な金色をしています…3つのセンターです。

　しかし、勿論私たちは他の6つのセンターも活性化します、中央の柱の両脇に３つづつあります…そしてそれら6つのセンターは全て純白の色をしています…

　さて、肉体を形、そして実存という点で維持しているものを完全なものにする必要があります。この元型を活性化し、勿論そのためには他の2つのセンターを加えます…１つは頭の上にあるセンター、もう一つはクンダリーニと呼ばれているセンターと一致するセンターです…これら２つのセンターにフォーカスして何らかの努力を加えるべきではありません…ただそれらが存在することを心に留めておくだけです…

　**頭の上のセンターはとても輝いており、あなたの認識ではアプローチ不可能な何かです**…クンダリーニのセンターは茶色っぽい色で、地のセンターを示しています…しかし勿論地のエレメントのなかは火です…

　さて、この元型を完全に活性化するためには、各センターのシンボルを活性化する必要があります。今、太陽神軽叢からスタートし、そこでは円のなかにある純白の五芒星を見ます。それはあなたがその中にいる五芒星とまったく同じ色です…またそのセンターには14芒星もあり、それは円を取り囲んでいます。14芒星は明るい銀色に輝いています。そして円は14芒星の内側のポイントに触れています。

　それでは次にハートのセンターにいきます…ホワイトピンクのなかに金色の6芒星があり、円の縁は金色です

　それでは頭のセンターにいきます…金色の円のなかに銀色で縁取られた金色の三角形があります。正三角形で頂点は上向きです。

これで終わりではありません。元型のいろいろなパートを形成するために加える必要があります…元型には4つの部分があります。

一番上の部分は大きな三角形で…頭の上にセンターがあります。他の2つのセンターは両肩の上のほうにあります…これで頭の大きな三角形が形成され、これらのセンターは銀色の線で結ばれています。

　さて、この大きな三角形は金色で、センターの円と同色であり、それを区別するために銀色の線でセンターは縁取りされており、その銀色はプラチナのステートです…

　さてその下のパートですが、それは最初の長方形です。そこにはセンターはありません。この長方形のなかには動きの色のステートがありますが、いかなる人間の認識でもそこにはアプローチできません。ただこのような色だというだけですが、無数の色が非常に高速で動いています…

その下の長方形では両脇にセンターがあり、この長方形の真ん中にはハートのセンターがあります…この長方形全体がホワイトピンクに輝いています…

　この下には大きな下向きの三角形があり、それは実存の諸世界を意味します…それは上の辺の左右の2つのセンターと下向きの頂点にあるクンダリーニのセンターを含みます。この三角形は現在のパーソナリティーに属し、色はホワイトブルーです。

さて、これであなたの肉体に形と実存を与えている元型が完成しました。これは他の体を活性化する効果があり、ただちにあなたの部屋のなかで詳細を見ることができます…部屋のそれぞれのサイドからの異なった色の光りを見ることができます…

　このステートがあなたの現れのステートから影響を受けることなく、常に調和の状態にあることを願い、またあなたの現在のパーソナリティー全体の良い健康を祈ります。終わります。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

元型を活性化すると言う時、その詳細全てを活性化して、複数のセンターの様々なシンボルを見ることができる必要があります…色その他を即座に。この即座の視覚化を達成するためにたくさん練習する必要があります。

　頭の上にセンターがありますが、これは自己実現をマスターしていることを意味し、その現在のパーソナリティーは何であれLifeそれ自体から完全に表現しています。大宇宙的には勿論それはいかなるニーズをも超えていること、この創造界の元型すらも超えていることを意味します。Lifeの本質を完全に表現しており、勿論それは自己実現したスピリットセルフだけです。

　Page5

 この輝きはいかなる説明をも超えたもので、それを見ることも説明することもできません。勉強という目的のために言うならば、それはプラチナのようですが、非常に光り輝いています、銀ではなくもっともっと輝いています。

　茶色がかった光は地のエレメントを意味します。もちろん、また火のエレメントもあり、そこにはこのエレメントもあります。そのステートにおいて火のエレメントと言う時、そこには同時に他のエレメントもあるのです。それらのエレメントは地のエレメントにそのようなヒポスタシス（状態）を与えています。なぜなら、地のエレメントはマインドのなかで最も低い波動だからです。

Q:なぜあなたは色についてのべたのですか？前はそれにはフォーカスしないようにと述べたと思いますが？

K:色は問題ではありません。ポイントはそれにフォーカスすることによって残念ながらすでに今活性化されている以上には活性化しないように、ということです。いずれにしても、この元型をいつでも即座に視覚化できるようにする必要があります。

　これから行うのは難しいエクササイズです。前のエクササイズでは五芒星の守護のなかにいました、一つの守護のなかに。次のエクササイズではそれを思い出して下さい。

**レッスン/SPA 97/エクササイズ２**

目を閉じて座り、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…真っ白な自分をイメージし、自分の形の境界を感じます…同時にあなたは純白の五芒星の中にいて、守られています…同時にその五芒星が、銀色に輝く14芒星の中にあるのを見ます…いまあなたは2つのシンボルのなかにいます…五芒星と14芒星です。

　それでは、あなたの肉体に形、フォーム、実存を与えるこの元型を活性化します…中央の柱にある全てのセンター、全ての色、全てのシンボルを見ます…この肉体を使用しているあなたの現在のパーソナリティーを構成する3つのセンターを見るということです…

それでは、四面ピラミッドにヒポスタシスを与えます（＊視覚化することによってそれに状態を与えること）…四面ピラミッドの大きさはあなたの肉体そして五芒星だけでなく、14芒星もそのなかに入るサイズとなります…あなたの意識が拡大していく非常に大きなサイズではありません

　今あなたは四面ピラミッドのなかにいて、その詳細を見ることができます…様々な色…正面は白、右は赤、後ろはホワイトブルー、左はウルトラ・バイオレットです…それらの詳細を見ることができますが、同時にこのピラミッドがあなたの部屋のなかにあることも知っています；そしてもしそうしたければ部屋のなかの詳細も見ることができます…しかし、部屋の各壁の色はピラミッドの各サイドの色と全く同じです

　同時にあなたは肉体を維持している元型の詳細をも見ています…同時に大きな五芒星、銀色の14芒星をも見ています

　それでは三面ピラミッドにヒポスタシスを与えます…同時にあなたは部屋の中、四面ピラミッドの中、そして三面ピラミッドのなかにいるのを見なす…そして三面ピラミッドのなかにいると言う時、14芒星は三面ピラミッドのなかにあります…3面ピラミッドの右サイドはホワイトピンク、左サイドはホワイトブルー、後ろは金色です…

　同時に、あなたは3面ピラミッド、四面ピラミッド、部屋の形態をも同時に見ることができます…

　それでは五芒星にヒポスタシスを与えます…五芒星の角が正面にあり、後ろの辺はあなたと平行になっています…五芒星のサイズは14芒星を包むことのできる大きさです…五芒星の全サイドは同じ色で、底辺に近い部分は鈍い白色、そして頂点に近いほど輝く白色になっています…

　さて、五芒星の中にいますが、同時に三面ピラミッド、四面ピラミッド、部屋を全て同時に見ることができます…それは同時に全てにフォーカスするということです…それら様々な助けによって与えられている形態、境界を全て同時に見ることができます…

　あなたの現在のパーソナリティー全体の健康を願い、この潜在的可能性のサイクルによって与えられている様々な助けをマスターできることを願います。

　アガピ、最愛のお方の祝福があなたと共に、そしてあなたの家庭、愛する人々、世界全体と共にあります。終わります。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Q:五芒星との関係で14芒星をどこに置いたらよいのですか？

K:あなたは純白の五芒星のなかにいます。その五芒星を囲んでいる14芒星をイメージしてください。

　五芒星の先端は、14芒星の内側の想像上の円に触れています。太陽神経叢のところで説明したのと全く同じようにです。私たちはこの五芒星の中に立っていて、その五芒星を14芒星が取り囲んでいます。

　この視覚化においては、エーテルの全ての特質が使用されています。創造エーテルさえも使用されていますが、意識的にではありません。私たちはこのステートにおいては、創造エーテルの意識的使用は欲しません。それはパーソナリティーに準備ができた時に自動的に加えられるものです。

Q:なぜ全てを含む五芒星があり、次に全てを含む14芒星があるのですか？

K:小宇宙的には全てのステートは14芒星のなかに含まれます。なぜなら現在のパーソナリティーは全体として様々なステーションを経ていくからです。それは移動していきます。

Q:中宇宙的にはどうですか？

K:中宇宙的にはそれは太陽系です。そして太陽系について述べる時、私たちは自動的に転生のサイクルのなかにいる人間について述べることになります。それは現在のパーソナリティーです。銀河と関係している現在のパーソナリティーはいません。それは太陽系と関係しています。大宇宙的に述べる時には、私たちはヘブン、絶対存在、および現象としての現れなどの様々なステートについて述べます。

　そして勿論、私たちは身体を大宇宙的に見なすこともでき、また身体を中宇宙的および小宇宙的に分けることもできます。それは常にあなたがどこに立っているか、観察地点、あなたが各ケースをどのように解釈するか、によります。

Q:私は「上の如く下もしかり」とは絶対存在に関するものだと思っていました。

K:違います。「上の如く下もしかり」、それは創造界の中にある全てについて述べています。なぜなら、上の如く、つまりアウタルキーにあるLifeです。残念なことに、下にあるものはそれと全く同じとは言えません。結局、創造界にあるものは何であれ全て、微細な「部分」であるに過ぎません…これはただ説明するために述べているのですが。それはLifeからの小さな何かに過ぎないのです。なぜなら、それは神の黙想の動きに過ぎないからです。

　私たちが神、絶対存在に関して何を言おうとも、神、絶対存在は絶対にアプローチ不可能な絶対的リアリティーです。決してアプローチできないものです。

EREVNA SPA97/KE02 D01/01